



地下鉄短信 (第 478 号) 令和 3 年 3 月 31 日発行

編集 (一社) 日本地下鉄協会 責任者 内藤 富二夫  
 電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187



記事 : 「地下鉄施設の保守、維持等に関する研究会 (第 10 回電力部会)」を開催

◆ 「第 10 回電力部会」を開催しました。

令和 3 年 3 月 25 日 (木) に、当協会 9 階会議室において、東京メトロをはじめとする 10 事業者の電力設備の設計や保守管理等に携わる 16 名の参加を得て、「第 10 回電力部会」を開催しました。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、これまでの対面・集合形式による開催が困難なことから、当協会においてもオンライン形式の会議システムを導入することとし、対面・集合形式とオンライン形式を併用し開催しました。

1. 研究テーマの取組状況

「各社局が抱える電力設備の課題」

電力部会では、平成 23 年度から「電力貯蔵装置 (大規模蓄電池) の調査研究」を共通テーマに据え、調査研究を重ねてきましたが、各社局における事業展開が進み当初の目的を達したことから、前回から「各社局が抱える電力設備の課題への対応」を新たなテーマに据え調査研究に取り組んでいます。



今回は、前回実施した各社局の選定テーマに関するアンケート調査の結果を分析し、得られた研究成果を、電力設備の維持管理等に活かした取組事例等について発表いただきました。

発表後の各テーマに対する質疑応答、意見交換の内容から、テーマ選定社局が抱える固有の課題というよりは、各社局に共通した課題であることが再認識されました。

次回の電力部会においても、引き続き「各社局が抱える電力設備の課題への対応」を共通のテーマに据え、調査研究に取り組んでいく予定です。

No.	今回発表の研究テーマ	発表社局
1	・遮断器の延命化及び故障対応の迅速化に向けた整流器の運転台数の変更	東京メトロ
2	・並列 12 パルス整流器の 6 次高調波電圧対策 (経過報告)	神戸市交通局
3	・電気室の電源種別 (実施内容)	福岡市交通局

## 2. 各社局からの情報提供

東京都交通局ほか3局から老朽化対策として実施している変電所変電設備等更新工事の概要について報告いただき、大阪メトロからは電気設備に関するCBMの活用等を、また、神戸市交通局からは、北神急行電鉄北神線に関する譲渡譲受認可等について報告いただきました。

最後に当協会から来年度の部会活動の予定等について説明し本部会を終了しました。



No.	取組事例の紹介項目	説明社局
1	・浅草線馬込変電所変電設備更新	東京都交通局
2	・電気設備のIoT化とAIの活用（TBMからCBMへ）	大阪メトロ
3	・名古屋市交通局における地下鉄用変電所設備更新	名古屋市交通局
4	・片倉変電所機器更新に伴う仮設非常用発電機の設置	横浜市交通局
5	・学園変電所、西神変電所ほか更新工事	神戸市交通局
6	・北神急行電鉄北神線 譲渡譲受認可	神戸市交通局

今回の研究会は、対面・集合形式とオンライン形式を併用し開催しましたが、普通の対面・集合形式と異なり、参加者がお互いの顔を見ながら会話することが出来ず、参加者相互の意思疎通が図りづかったことや、議事進行に時間を要することがありました。

今後、参加者にアンケートを行い、得られた回答をもとに今後のオンライン会議がより良い状況で開催できるよう改善に努めたいと思います。

- ・必要に応じ、社局内への転送、回覧などをお願いします。
- ・配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さいますようお願いいたします。
- ・本短信について、ご意見をお寄せいただけますと幸いです。

連絡先： [naitou@jametro.or.jp](mailto:naitou@jametro.or.jp)